

藤枝市教育委員会

平成30年8月定例会会議録(概要版)

- 開催日 平成30年8月24日
- 場所 藤枝市役所西館3階 301会議室
- 会議に附した事項 (別紙のとおり)
- 出席委員
教育長 中村 禎
教育長職務代理者 瀧下 悦代 委員 横山 久男
委員 増田 貴司 委員 浅井 好美
- 欠席委員
- 出席した事務局職員
教育部長 景山 晶夫 教育政策課長 片山 豊実
学校教育監 小林 彰 主席指導主事 三須 貞佳
学校給食課長 中山 文敏 生涯学習課長 齊藤 宏和
図書課長 杉本 守
総務係長 小澤 峰樹 書記 興津 景子

教育委員会 平成30年8月定例会

日 時 平成30年8月24日午前10時
場 所 市役所西館3階 301会議室

1 開 会 午前10時00分

2 会議録署名委員氏名 瀧下悦代委員、横山久男委員

3 日程第1 諸般の報告

事務局

- 1 市立小中学校の空調設備の設置に対する補正予算措置について
- 1 平成31年度使用の小学校教科用図書(「特別の教科 道徳」を除く教科)の採択について
- 1 平成31～32年度使用の中学校教科用図書(特別の教科道徳)の採択について
- 1 平成29年度藤枝市内児童生徒の問題行動等の状況について
- 1 平成30年度「ふじえだ教師塾」後期入塾・開講式を開催します
- 1 小中学校共同学校事務室の設置について
- 1 通学路の緊急調査を行っています
- 1 科学体感イベント「フジエダ☆宇宙キッズラボ」を開催しました
コスモ

4 閉 会 午前11時40分

教育委員会 平成30年8月定例会

日程第1 諸般の報告

教育長

それでは、日程第1 諸般の報告について、事務局から順にお願いします。

事務局

1 市立小中学校の空調設備の設置に対する補正予算措置について

- 小中学校全校設置 総事業費12億8千万ほど
リースまたは直接工事

1 平成31年度使用の小学校教科用図書(「特別の教科道徳」を除く教科)の採択について

- 志太地区教科用図書採択連絡協議会の提案 ⇒ 教育委員会で承認
4ページの教科書に決定
8月末の県教育委員会定例会で公表される

1 平成31～32年度使用の中学校教科用図書(特別の教科道徳)の採択について

- 志太地区教科用図書採択連絡協議会の提案 ⇒ 教育委員会で承認
7ページの教科書に決定

1 平成29年度藤枝市内児童生徒の問題行動等の状況について

- 別紙参照

1 平成30年度「ふじえだ教師塾」後期入塾・開講式を開催します

- 来年度の採用試験受験者に対する講座 10月13日開講式

1 小中学校共同学校事務室の設置について

- 法改正により、31年度4月～共同事務の実施
県の指針を待っている状況

1 通学路の緊急調査を行っています

- ブロック塀の事故や、不審者による児童襲撃事件によりもう一度見直すこととした。7月3日に学校、PTAに調査依頼済み

コスモ

1 科学体感イベント「フジエダ☆宇宙キッズラボ」を開催しました

- 7月28日に生涯学習センターで開催
台風の影響もあり他のイベントが中止されたが、室内での開催のため実施したところ、たくさんの来場者があった

教育長

その他報告はありますか。質問がありますか。

委員

空調設備に関してですが、先ほどの説明では、市としてはなるべく早く設置したいとの考えでよろしいですか。

事務局	市としましても、すぐに取り掛かりたいという気持ちですが、総事業費を見ていただければ分かりますが、大変多額のお金がかかるので、国の補助があれば活用したいというのが基本にあります。新聞等では、国が積極的に採択していく流れになっていますが、国の決定を待っていると遅くなってしまいますので、設置の前の準備を進めていこうと思っています。
委員	来年の夏休みに間に合わせようとするならば、工事をするのは、冬休みと春休みくらいしかないと思われしますので、国に早く決めていただきたいと思うのが本音ですが、市としてもやれる範囲で準備をお願いしたいと思います。
委員	まだ工期等は、はっきりわからないということですね。 冬休みに工事して、今度の夏休みに間に合わせるとのことですが、間に合うか心配になりますが、もしやる場合には、何年間で全教室に設置できると考えているのか、また維持管理について、フィルターの掃除等は、教職員がやるのか、どのように考えていますか。
事務局	空調設備の関係については、現在、静岡県内はエアコン設置率がかなり低く、焼津市や島田市、静岡市も来年夏に間に合わせようと一斉に始めようとしています。長期休みにやるのが一番いいのですが、設置の順番を決めるのではなく、市長の考えとしては、基本的には一斉にやりたいと考えています。教室内部の工事は土日にもやっていかないと間に合わないのではないかと考えています。 メンテナンスの件につきましては、リース方式になりますと、保守点検がついていますが、直接施工になりますと、別で保守点検を考えていかなければならないと思われれます。教職員の皆様には、フィルターの掃除くらいはしていただくこともあるかもしれません。
委員	設置もされていない段階でいうのもどうかと思いますが、インフルエンザとか季節を問わず流行している状況を見ますと、空調が入り締め切った状況になると、感染も気を付けなければならないと思いますので、定期的に窓をあける等の指導をお願いしたいと思います。
委員	ここでいう、空調設備には、冬に使う暖房はあるのですか。
事務局	今は冷房だけという機種はないので、暖房も使おうと思えば使える状況になると思います。ただ、寒い時は着こむことで解決するが、暑いのはどうしようもないので、夏場に主に使っていただきたいと思いますが、冬場のとても寒い時は使用いただいても構いません。
教育長	ほかにありますか。
委員	感想とお願いですが、問題行動について、調査の結果を見せていただきましたが、これは絶対にゼロになることはないものだと思いますので、今の状況は、市内の学校はうまくいってると感じます。校長を中心に、先生方が生徒指導に努力しているのがわかりますし、保護者の協力もよくされているとわかりました。ひとつ気になるのはネットトラブルですが、これからどんどん増えていくと思いますが、今どういう問題が起きているのかを、子どもたちが知らないのでは困ると思います。何が問題で、どういうことがトラブルになるのか、子どもたちに説明していく機会を設けていただきたいと思います。

委員

ネットトラブルについては、ネットいじめはずいぶん問題になっています。光村図書館の教科書を拝見していたときに、ネット依存の題材が出てきました。今は、小学校で薬物の問題も取り上げていますが、早いうちから取り上げていただくと薬物は間違っていると思うのではないかと思います。私が今、パズドラをやることがあります。時間制限がありますが、ある時間が経つとまた参加できるようになります。大人はもちろん子どもも参加していますが、3時間ごとにやりたいと思うと、ゆるやかな家庭は夜中にもやるのではないかと思います。またチーム戦もあり、仲間として抜けられないとの話が出てきます。パズドラはテレビでも宣伝しているので、その中に子どもたちが突入していくきっかけになります。中学2年生の教科書で学ぶが、もっと早い段階で、SNSは心配なんだということを教えていただけたら安心だと思います。SNSに関して、藤枝市では約束を作っているようですが、さらに進んでの計画はあるのでしょうか。

事務局

教育委員会でネットパトロールを業者に委託しています。おかげで件数は少なくなっていますが、それはいい判断ではないそうです。キーワードで引っかからないような深い部分に行ってしまう場合もあるようです。前は、どこの学校かもわかったが、今は不明なことも多く、たちごっこのようです。ネットパトロールの会社が講師となり、モラル研修を、中学校を中心に教員と保護者を対象に、年15回ほどやっています。先生だけが対象の学校もあり、また生涯学習課でも同じような講座をやっています。ただ、スマホを持っているパーセンテージを見ると、これからは小学校でも実施した方がいいのかなと感じます。

事務局

どういうことでトラブルになっているかとのことですが、14ページに事例が載っていますが、このようなことが昨年問題になりました。子どもたちに具体的に指導していくことも必要だと思いますので、校長会等で少し話をしていきたいと思います。ネット依存症の話についてですが、光村図書館の中学2年生に大きく取り上げられています。道徳でもこのような問題を考えるようになっているので、所持率が上昇していることもありますので、小学校の早い段階で一緒に考えていくことも校長会等で取り上げていきたいと思います。平成28年度、スマホ・ゲーム機安全宣言を、校長会とPTA連絡協議会が共同で作りました。昨年度と今年度、PTAが主体となって、スマホやゲーム機をもう一度家庭で考えていこうという活動が進んでいます。とにかく保護者の啓発がとても大事なことです。学校から家庭に話をするよりも、PTAが主体になってみんなで考えていくという考えが大事だと思います。情報モラルに関する講座は盛んに行われています。市が契約しているJMC、それ以外でも講座をやっています。時期が早くなってきているので、小学校でも保護者が考える場を作っていきたいと思います。

委員

問題行動を見ていきますと、対策の中で、発達障害の二次障害から、という言葉が出てきます。今、発達の問題に関しては、いろいろな働きかけをし、保護者の方の意識を高め、早目に必要なプログラムを開始するということが行われていますが、二次障害が出てくる、影響がある、という言葉が出てくると、今は減っていると考えられていますが、発達障害があるかもしれないと思った時の親のハードルがまだまだ高いのか、また最終的には改善はされると思いますが、一人の人間が幸せになることが大切なのだらうと思います。二次障害が作られることをどうすれば減らすことができるのか、どのように考えているか聞かせていただきたいと思います。

事務局	<p>発達障害を持つ子どもたちは、環境に影響を受けると思います。同じ子どもでも、学年が変わると、状況も変わってきます。それは、教師の言葉、周りの友だち、教室の環境などと影響は様々ですが、やはり環境は影響が大きいと考えます。藤枝市ではユニバーサルデザインを進めています。どの子どもも安心して学べる環境作りが進んでいますので、さらに進めていきたいと考えます。今年度は、物的な環境だけでなく、人的な環境も、さらに授業においてもユニバーサルデザインを研究しているので、もっと進めていきたいと考えます。障害を持つ子どもが社会に出て、円滑に生活していくには、それなりのスキルを身に付けることが大切なことですので、小学校では、発達通級で、中学校では発達通級はありませんので、する一歩ずつ通って身に付けることとなります。あるいは学校生活の中で、教員がタイミングを合わせながら指導していくことが一番大切なことですので、そのために教員もノウハウを身に付けることが大事になります。</p>
委員	<p>ありがとうございます。</p>
委員	<p>自転車に乗って、あるいは歩きながらスマホを操作して事故にあう、この辺では少ないかもしれませんが都会では結構あると聞きます。自転車などに乗った時のマナーは学校で教えることもあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>情報モラルの指導と合わせて、スマホのマナー指導は行われています。自転車に乗った時のことは、道路交通法で決められているので、そういうことは特別に指導するのではなく、日常の生活の中で、安全に生活していくためのマナーとして指導としています。</p>
教育長	<p>そのほかはありますか。</p>
委員	<p>問題行動の件ですが、保護者の力が大事だと思いますが、スマホは乳幼児から親が与えているのが現状です。その段階で、子どもには無理だが、保護者に、子どもがどのようにスマホを使っているのか、中学生はこのように使って、事件に巻き込まれているということを知らせて、まずは減らしていくために、保護者に早い段階で、幼稚園やこども園などで、話をしていくこと大事だと思います。この問題は日々変わっていくので、続けることが大事ですので、市役所の他の部署と連携していただきたいと思います。保護者がネットやゲーム依存になっていることも多いので、継続的に啓発活動をしていただき、またいじめに関しては、以前に比べれば、前はいじめでないとされていたことがいじめと思われるようになり、これはいいことだと思いますが、早期に発見して対応することで重大な問題に発展しないと思います。</p>
委員	<p>金井宇宙飛行士クルーチョイスイベントは、小学生を対象に各学校に募集を掛けていると思いますが、そこからどのようにして選ぶのですか？</p>
事務局	<p>公平に抽選で決めさせていただきます。</p>
委員	<p>学校の中でペッパーの場所を変えていたり、他の学校から借りて台数を増やして使うことはありませんか。</p>
事務局	<p>基本的には移動させる時は、梱包して箱に入れるという指定がされており、ペッパー自体もとても重いものなので、時間もかかってしまいます。10台や20台を使って一斉にやりたいということであれば、市教委で対応します。</p>

教育長

他にはよろしいですか。ありがとうございました。
それでは、以上で本日の全日程を終了しましたので8月定例会を閉会します。

閉 会

午前11時40分